




C R A S S O
s e t o u c h i

An open factory with people working at sewing machines. The scene is brightly lit with overhead fluorescent lights. In the foreground, a wooden table holds several pattern sheets and a small plastic container. A man in a light blue shirt and a woman in a light green shirt are standing near the sewing machines. The background shows rows of sewing machines and workers. The text is overlaid in white with red horizontal lines.

オープンファクトリーに
とどまらない
地域全体の活性化
を目指す



CRASSO とは？

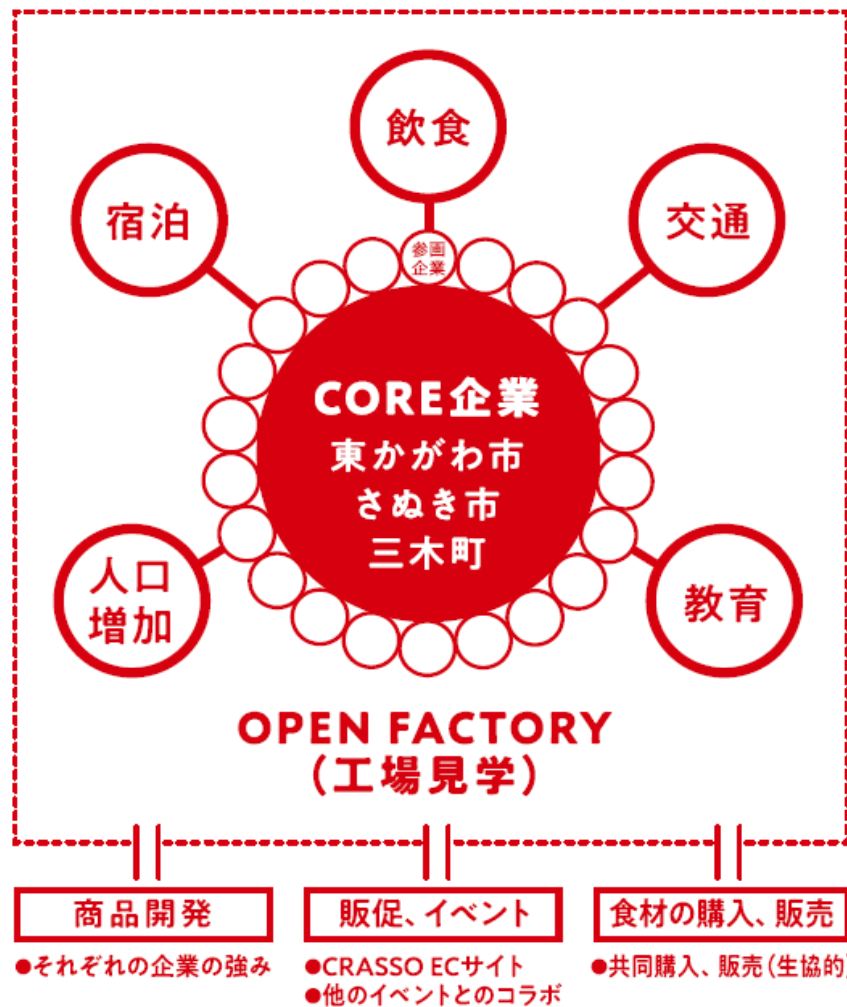
オープンファクトリーを 軸とした地域イベントです。

普段は見ることのできない「ものづくりの現場」を開放し、
実際のものづくりの技術・技巧を見学・体験しながら巡ることができる
オープンファクトリーイベント「CRASSO(クラッソ)」は、
瀬戸内の本質的な魅力を思う存分体験できる、
地域の新しい観光「ファクトリーツーリズム」として取り組んでいます。

イベント期間中は地域に根差した「ものづくりの現場」を巡りながら、
瀬戸内の自然に育まれた食と歴史を堪能できる貴重な機会となります。

CRASSOに訪れた人は、工場だけではなく、人との交流や、
周囲の店舗、観光、食べ物、街の歴史など様々な資源に触れることで、
本物の瀬戸内を体験し、地域のファンになってもらえるはずです。

パーパス：オープンファクトリーにとどまらない地域全体の活性化を目指す
 ビジョン：ものづくりの聖地



飲食

- CRASSO来訪者に対してのランチ、ディナーの提供・情報発信
- イベント期間中の特別メニュー提供(地元の食材を使用、Insta対応メニュー)

宿泊

- CRASSO来訪者に対して宿泊施設の提供・情報発信

交通

(デメリットをメリットに変える発想)

- CRASSO来訪者の自家用車の駐車場提供
- 遠方からの来訪者に対してJRサービス、無料(巡回)バス、タクシー提供

教育

- 小学校、中学校、高校生の職場体験
- インターンも視野に入れた取り組み
- インバウンドを取り込む仕掛け-英語他外国語対応教育

人口増加

- 人手不足の解消(外国人登用、実習生登用)
- デュアルライフ推進、デュアラーの取り組み

きっかけは、未来への危機感

「産業観光を通して、交流人口を増やし、地域を守る。」

地域外に魅力発信+地域内にはものづくりの誇りを取り戻す。

東かがわ市の人口推計

2023年現在	28,441人	↓ 43.8%減少
2045年予測	15,972人	

手段 ▶ 工場見学を通じて、地域内外に気づきを生み出す。

体制 ▶ 有志で実行委員会を構成。自主運営を目指す。



CRASSO/2023開催概要

開催日時:2023年11月23日(木・祝)~25日(土)の3日間

開催場所:東かがわ市・さぬき市・三木町の各企業・店舗

メイン会場:瀬戸内リゾートベッセルおおち(24・25日のみ設営)
総合案内、トークイベント、展示会、飲食販売などを実施予定

出展条件:工場見学、ファクトリーショップ、ワークショップのうち2つを実施
開催日は1日でもOK

出展料:無料(のぼり、シールについては販売予定)

提供物:告知用のポスター・チラシ、開催当日のパフレット、HPへの掲載

申込方法:下記サイトにて受付中

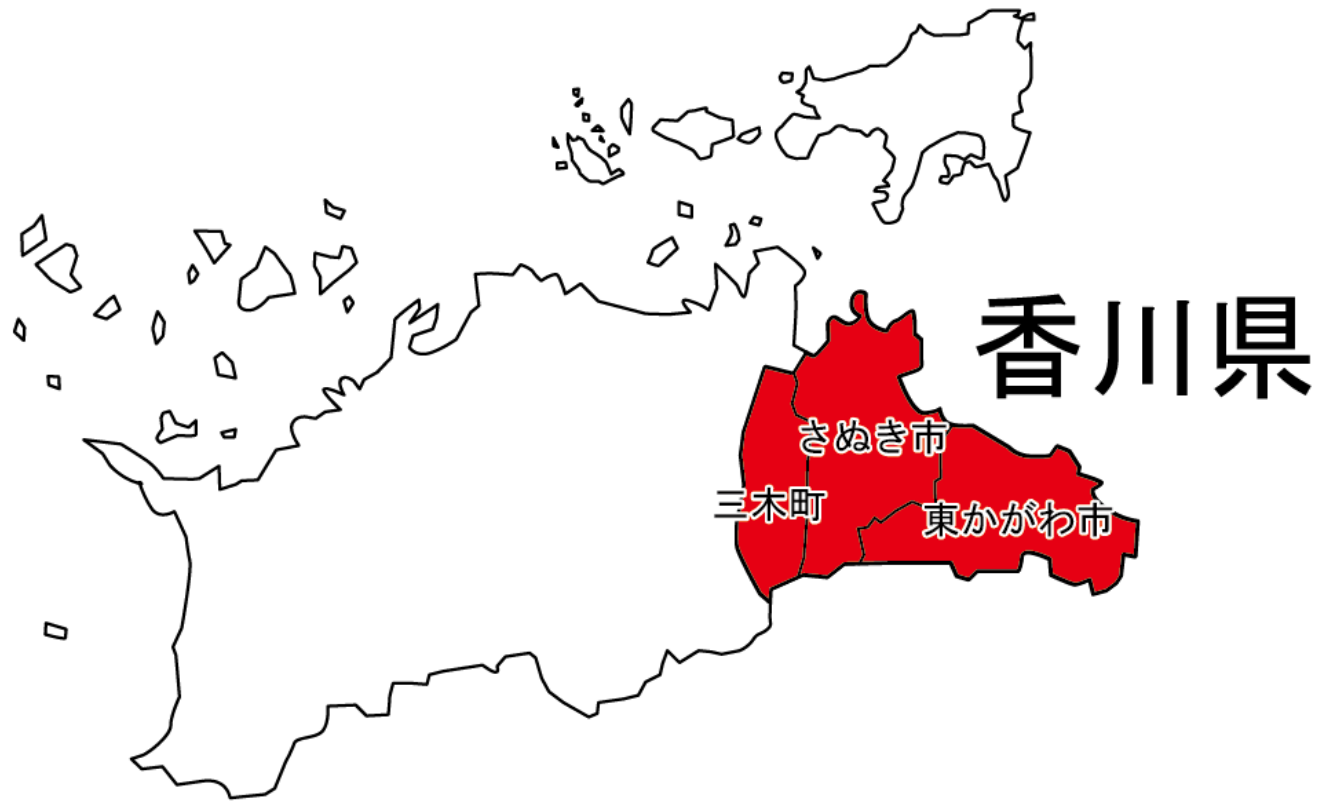
<https://forms.gle/ivtsX4bbswu7Lfed9>



製造業以外の飲食、宿泊、交通などのサービス業の方もCRASSOに参加可能です。
参加企業には製造業と同じく提供物を支給させていただきます。
CRASSO特別メニューなどをご用意いただけると嬉しいです！！

AREA

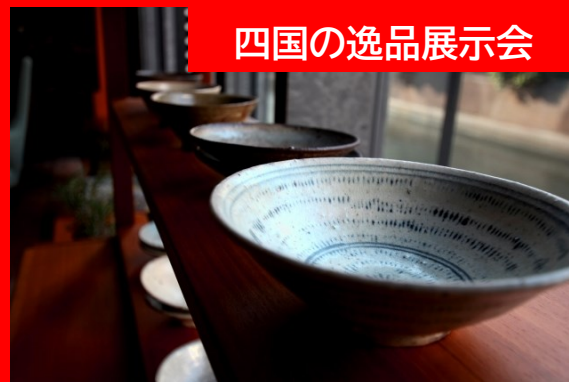
香川県「東かがわ市」「さぬき市」「三木町」



産地の魅力を伝え、産地内の機運を情勢する様々なプログラム



出展企業には会期中に「工場見学」「ファクトリーショップ」「ワークショップ」のうちいずれか2つを選択し、1日以上開催いただくことをお願いしております。



メイン会場開催(24・25日のみ)

24・25日はベッセルおおちをメイン会場として、総合案内及び各種イベントを開催し、集客及び来客誘導を行います。

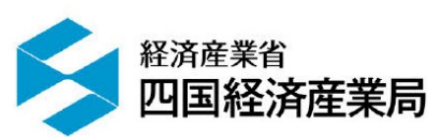
出展者への支援体制



2025大阪万博への参画
共創チャレンジへの登録完了。
CRASSOに参加することで「TEAM EXPO」
のロゴを名刺などに利用可能になりました。
万博来場者へ向けての情報発信も見据えています。

～中小企業・小規模事業者の方々へ～ 香川県よろず支援拠点の紹介

香川県よろず支援拠点では、経営、創業、商品開発、補助金活用などをはじめとした相談業務を行っており、さまざまな業種の事業者や起業を考えている方など、たくさんの方々にご利用いただいています。
拠点本部及び県営サテライト以外にも、コーディネーターによる出張相談が行えるサテライトを県内から所に設置しておりますので、経営のお困りごとがございましたら、分野にかかわらず、拠点本部、常設サテライト及びお近くのサテライトをお気軽にご利用ください。



かがわ産業支援財団との連携
かがわ産業支援財団が運営する「よろず支援拠点」と連携。商品開発などについて専門家から無料でアドバイスがいただけます。

四国経済産業局との連携
数々のオープンファクトリーを支援してきた近畿経済産業局の知見を活かし、セミナーの開催や運営サポートなど全面的な協力をいただいております。

「若者や子供に憧れられるまちにしたい」

「地元の人から『これがやりたい!』って
声がかかるようになるのが理想」

「ものづくりのまちというだけでなく、
“住んで良し”のまちづくりを」

「職人ってかっこいい、って
今でも思っている」

「なくなっていくものに対して、
『ああ、なくなっていくね』という思いではいたくない」

「職人がいなくなったらモノをつくれなくなる。
仕事がなくなったら職人がいなくなる。
地域全体を押し上げていく必要がある」

「僕らが子供だったころは、
毎日がファクトリーツーリズムだった」

「ひとりでも多くの人に知ってもらい、
産地を支える人を増やしたい」

ものづくりの聖地「瀬戸内」

